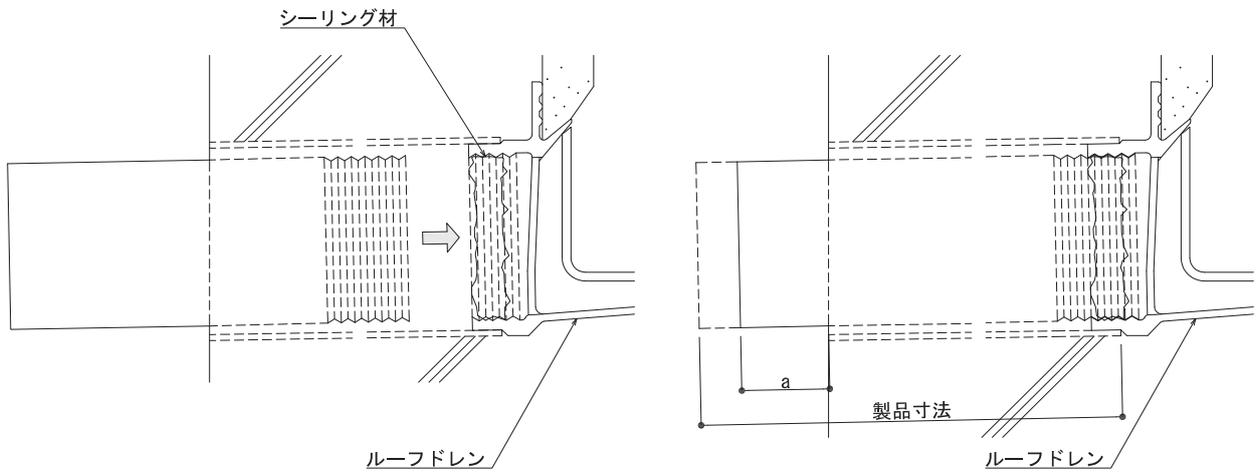


アルミたてとい アルトイ 取付要領

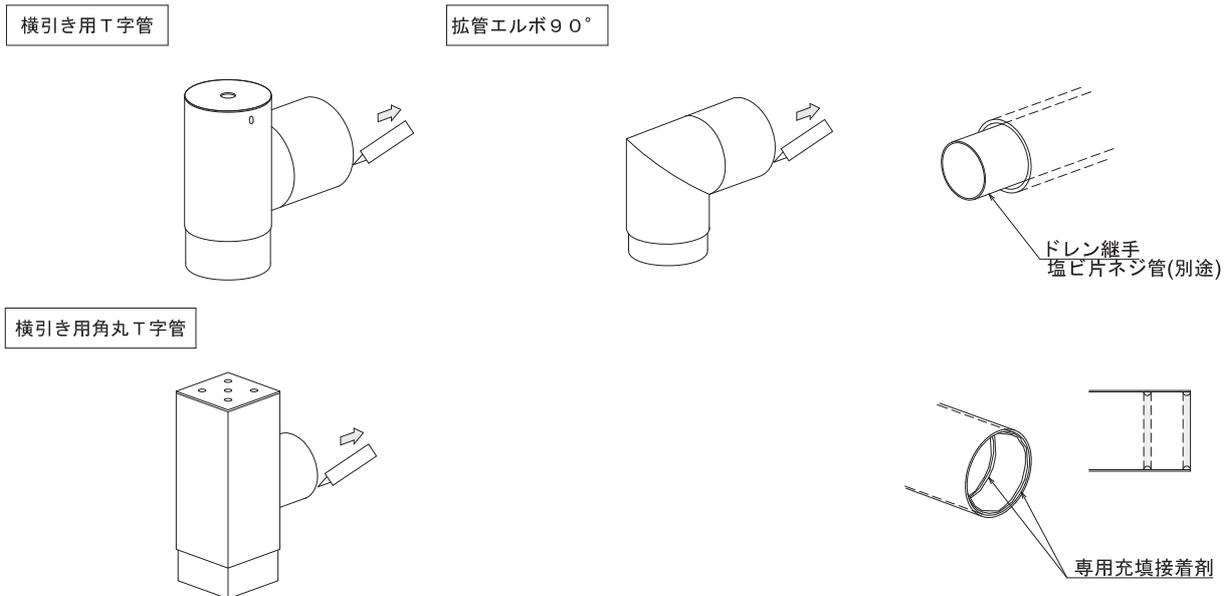
① 1ドレン継手塩ビ片ネジ管の取付



a寸法の目安	横引き用T字管納まり	拡管エルボ90° 納まり	飾りますD型納まり
	30mm	30mm	40mm (89φ) 50mm (114φ) 65mm (140φ)

- ① ドレン継手（別途）取り付けにあたり、各横引き用継手納まり a 寸法を参照の上、各ドレン継手（別途）の長さに切断して下さい。
 - ② ルーフドレンのネジ切り部を清掃し、シーリング材を十分に塗ってドレン継手（別途）を接続して下さい。
- ⚠ アルミたてといの電食を防止する為に **ドレン継手は必ず塩ビ管をご使用ください。**

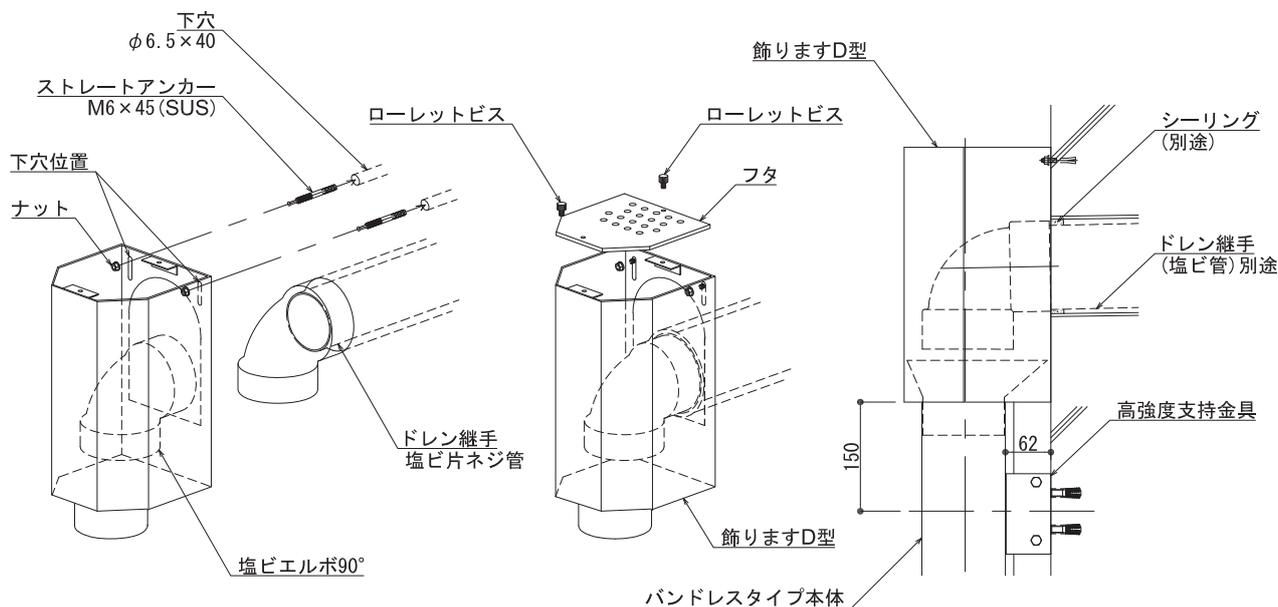
② 横引き用各継手の取付



- ① 横引き用各継手を差し込む箇所に、専用充填接着剤を塗布し差し込みます。（専用充填接着剤は差込口付近と20mm離れた2箇所塗布します。）
- ⚠ はみだした専用充填接着剤はきれいに拭き取ってください。

アルミたてとい アルトイ 取付要領

③ 飾りますD型の取付



- ① 飾りますを取り付ける位置に合わせ、下穴位置をマーキングします。
 - ② マーキングした位置に下穴（φ6.5×40）にストレートアンカー（M6×45）を打ち込みます。
 - ③ 取り付けたストレートアンカーネジ部に飾りますを取付け、ナットで固定します。
 - ④ フタを取付け、ローレットビスで固定して下さい。
尚、飾ります内のメンテナンス時は、フタを止めているローレットビスを取り外して行ってください。
- ⚠ 飾りますD型と接続するたてといの支持金具は、62mm設定のみとなります。

アルトイ【丸型】

アルトイ【角型】

アルノキ【6.9号】

アルノキ【12.15号】

アルトイ【丸型】

アルトイ【角型】

アルノキ

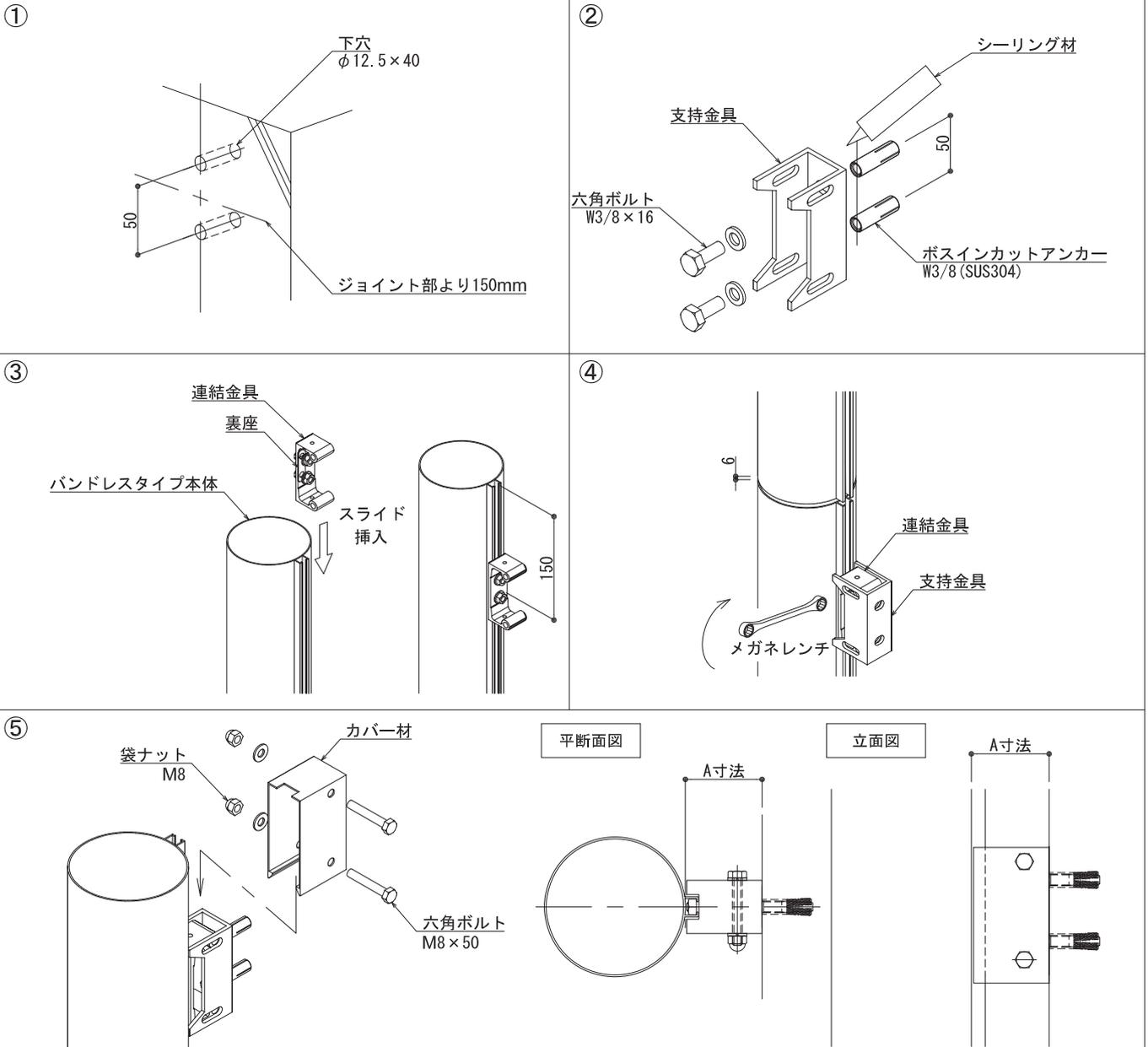
アルトイ

アルノキ

参考資料

アルミたてとい アルトイ 取付要領

4 高強度支持金具の取付



- ① たてとい本体位置の芯墨出し、支持金具の取付位置のマーキングをし、下穴φ12.5×40をあけます。
- ② 下穴にポスインカットアンカーを挿入し、専用の打込棒で打ち込みます。支持金具の躯体接触面に内部漏水を防止するためのシーリング材を塗布し、六角ボルト（W3/8×16）を締め込み固定します。
⚠ はみ出したシーリング材はきれいに拭き取ってください。
- ③ 連結金具を本体レール端部より150mmの位置にスライドしナットを仮止めします。
⚠ 支持金具の取り付け位置は、本体水上端部のジョイントから下に150mmとしてください。
- ④ 連結金具を支持金具の位置に合わせナットを固定します。
（固定の際は、メガネレンチを使用すると効率的です。）
- ⑤ カバー材をはめ込み、出入調整を行いながら六角ボルト、ナットで固定します。

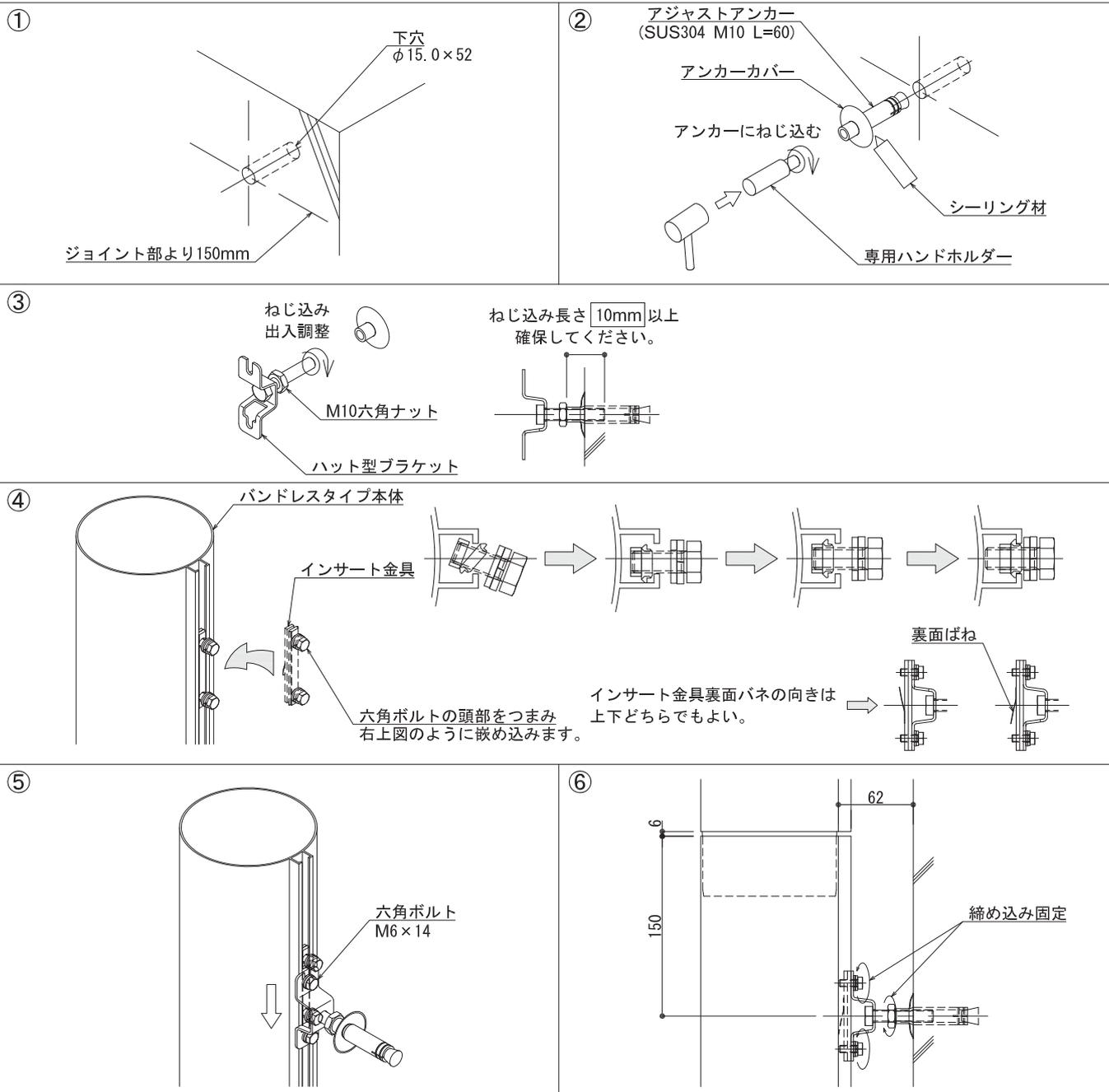
⚠ 高強度支持金具の固定間隔は 注1), 注2) 4000mm以内(出寸法、RC限定) / 3000mm以内 としてください。

注1) 固定間隔4000mm以内→躯体がRCの場合、かつ使用限度風圧力の条件を満たした場合のみとなります。詳しくはお問合せください。

注2) 高強度支持金具はA寸法62用、82用の2種類あり、調整が+15mm可能です。

アルミたてとい アルトイ 取付要領

5 一本ボルト支持金具の取付 RC専用

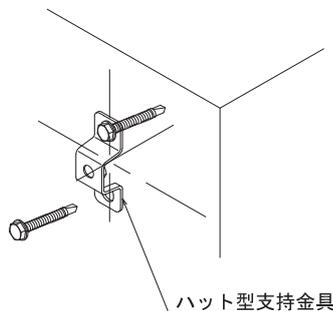


- ① たてとい本体位置の芯墨出し、支持金具の取付位置のマーキングをし、下穴φ15.0×52をあけます。
- ② 内部漏水を防止するためシーリング材をアンカーカバー裏面に塗布します。
下穴に専用ハンドホルダーをねじ込んだアジャストアンカーを挿入し、打ち込み固定します。
専用ハンドホルダーについては P. 41をご参照ください。
⚠ はみだしたシーリング材はきれいに拭き取ってください。
- ③ ハット型ブラケットをアジャストアンカーにねじ込み、出寸法を調整し、M10ナットを仮締めします。
- ④ インサート金具をたてといのレール部に上図④のように差し込みます。
- ⑤ インサート金具をスライドさせ、ハット型ブラケットにはめ込み、M6六角ボルトを締め込み固定します。
- ⑥ ハット型ブラケットの仮締めしたM10ナットを締め込み固定します。
注1) 一本ボルト支持金具は仕様としてA寸法62用、82用の2種類あり、調整が+20mm、-5mm可能です。

アルミたてとい アルトイ 取付要領

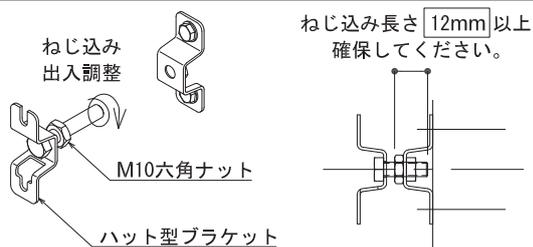
⑥ 一本ボルト支持金具の取付 鉄骨/ALC/押出成形セメント板/木用

①

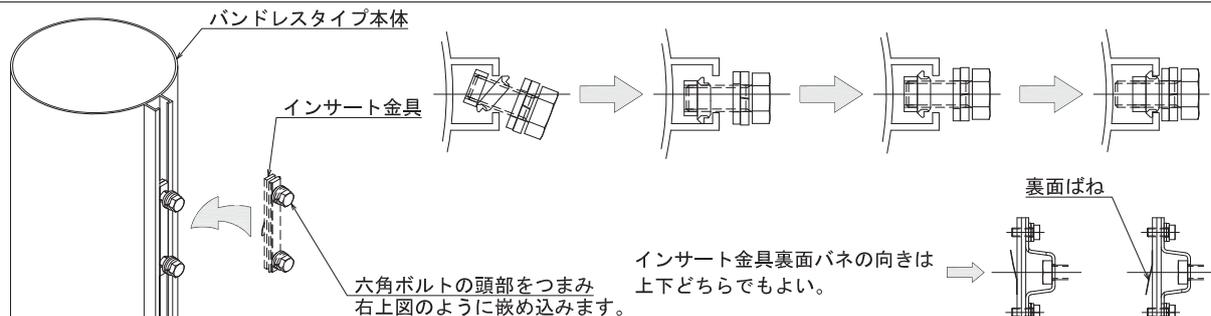


ALCパネル		押出成形セメント板		鉄骨	木
六角ボルトセット	ブラコング	六角ボルトセット	メカナット	六角ヘクスビス	なべタッピングネジ
ナット 角座金 (20×20) 六角ボルト M6	下穴径・深さ：φ14.5×55 皿パネ座金W3/8 六角ボルトW3/8×40	ナット 角座金 (20×20) 六角ボルト M6	W3/8 スチール (有色クロメート) 下穴径：φ14 皿パネ座金W3/8 六角ボルトW3/8×40	六角ヘクスビス	なべタッピングネジ
ALC100：M6×130 ALC125：M6×150		押出成形板50・60： M6×80		M6×50 ワッシャー付	M6×50 ワッシャー付

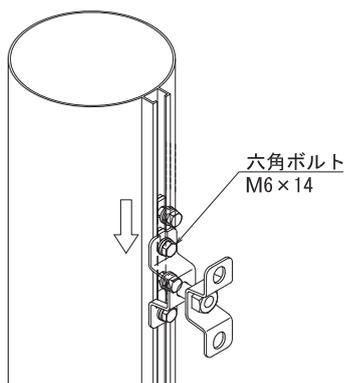
②



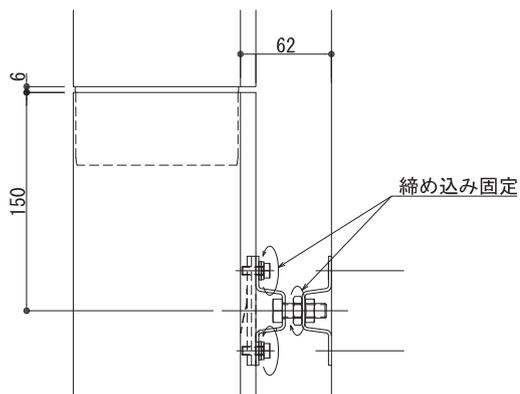
③



④



⑤

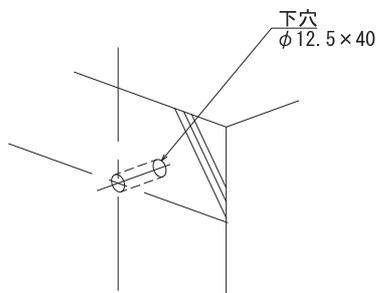


- たてとい本体位置の芯墨出し、支持金具の取付位置のマーキングをし、躯体別のアンカーで固定します。内部漏水を防止するためシーリング材をアンカー周囲に塗布します。
⚠ はみだしたシーリング材はきれいに拭き取ってください。
- ハット型ブラケットをアジャストアンカーにねじ込み、出寸法を調整し、M10ナットを仮締めします。
- インサート金具をたてといのレール部に上図③のように差し込みます。
- インサート金具をスライドさせ、ハット型ブラケットにはめ込み、M6六角ボルトを締め込み固定します。
- ハット型ブラケットの仮締めしたM10ナットを締め込み固定します。
注1) 一本ボルト支持金具はA寸法62、72、82、102用があり、調整が+5mm、-3mm可能です。

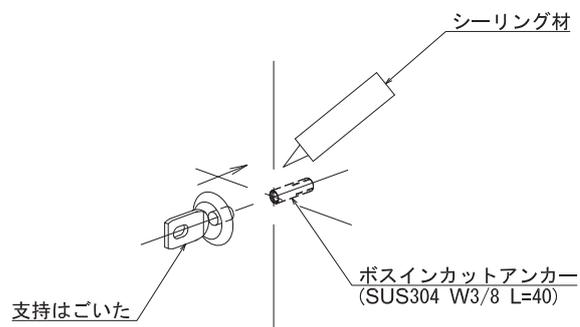
アルミたてとい アルトイ 取付要領

7 簡易支持金具の取付

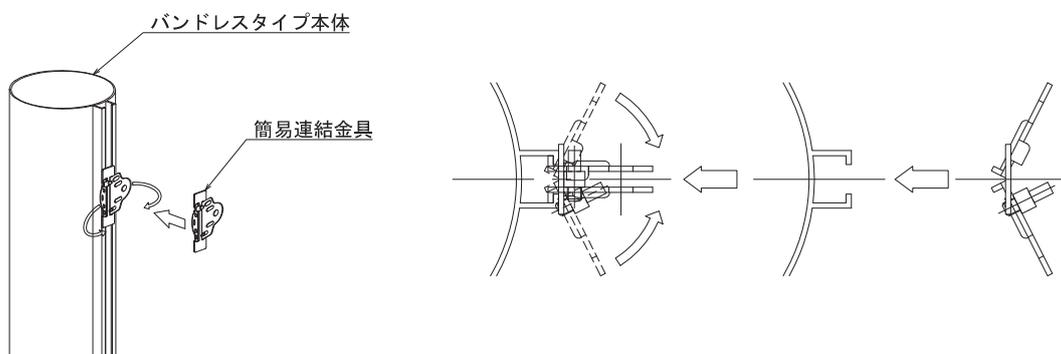
①



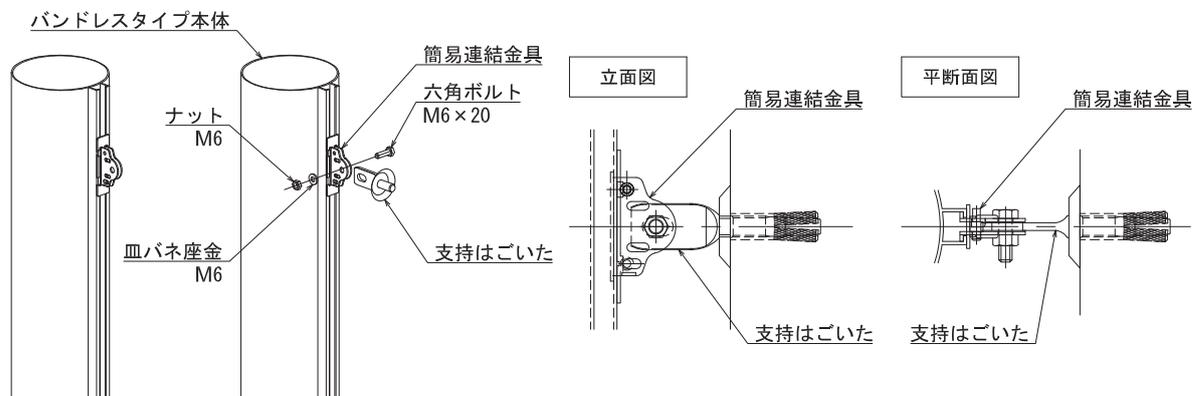
②



③



④



- ① たてとい本体位置の芯墨出し、簡易支持金具の取付位置のマーキングをし、下穴φ12.5×40をあけます。
- ② 下穴にポストインカットアンカーを挿入し、支持はごいたの躯体接触面に内部漏水を防止するためのシーリング材を塗布し、支持はごいたをねじ込みます。
 ⚠ はみだしたシーリング材はきれいに拭き取ってください。
- ③ 簡易連結金具を支持はごいた部分で、上図③のように開いてレールに差し込みます。
 ⚠ 簡易連結金具は、一つ穴と二つ穴があります。
- ④ 簡易連結金具を支持はごいたの位置に合わせて挟み込み、六角ボルト (M6×20) ・ナット (M6) で締め付け固定します。
 ⚠ 簡易連結金具の固定間隔は **1200mm以内** としてください。

製品仕様

納まり図

取付要領

アルトイ【丸型】

アルトイ【角型】

アルノキ【6・9号】

アルノキ【12・15号】

アルトイ【丸型】

アルトイ【角型】

アルノキ

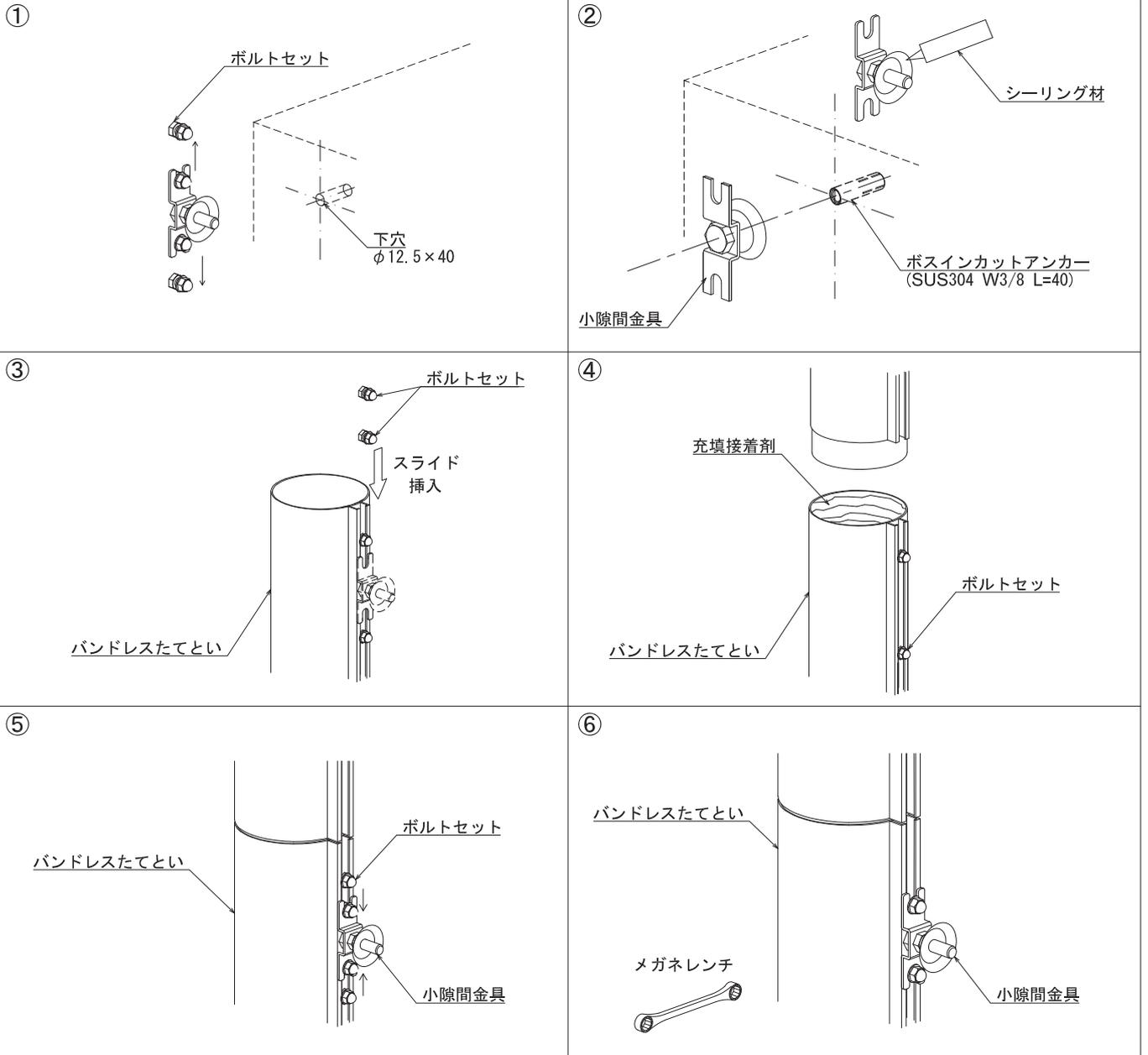
アルトイ

アルノキ

参考資料

アルミたてとい アルトイ 取付要領

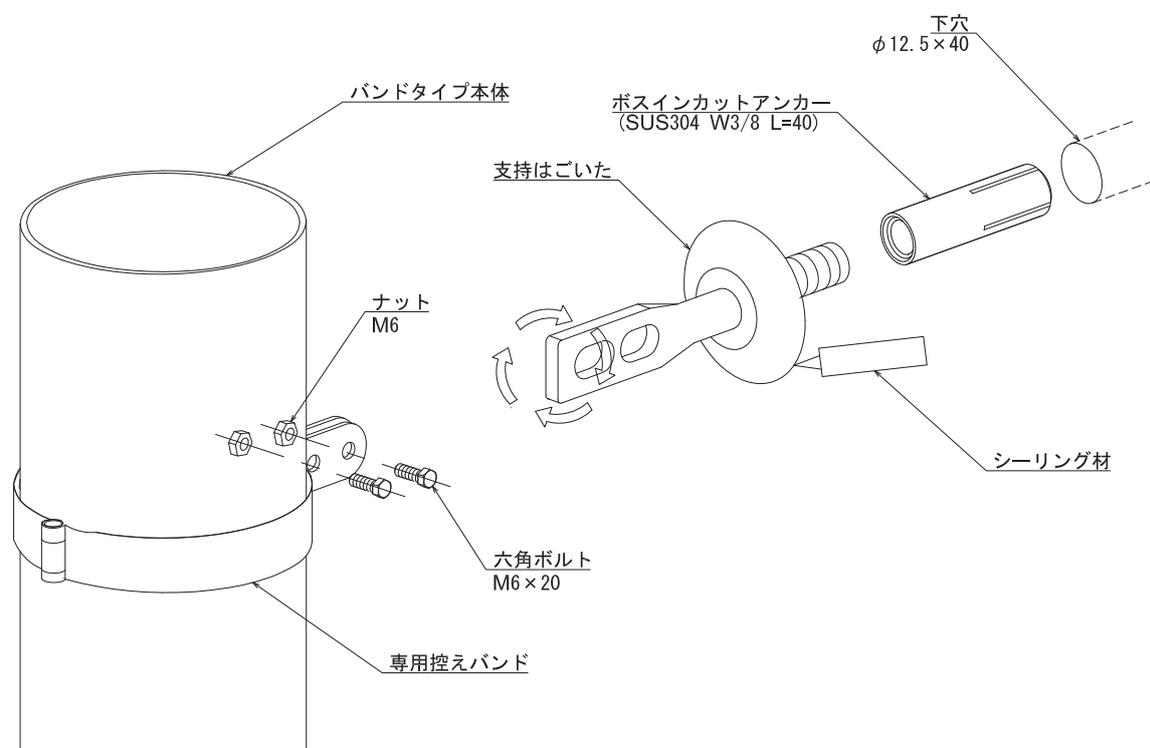
⑧ 小隙間金具の取付



- ① バンドレスたてといの芯を墨出し、小隙間金具の取付位置をマーキングし、下穴φ12.5×40をあけます。小隙間金具から袋ナットを緩めボルトセットを外します。
- ② 下穴にボスインカットアンカーを挿入し、専用の打込棒で打ち込みます。小隙間金具の躯体接触面に内部漏水を防止するための充填接着剤を塗布します。小隙間金具をボスインカットアンカーにねじ込み、出寸法を調整します。
⚠ はみだしたシーリング材はきれいに拭き取ってください。
- ③ ボルトセットを本体端部よりスライドさせ、小隙間金具取付位置の上下で、仮締めしておきます。
- ④ バンドレスたてとい本体の内側に充填接着剤を塗布し、水上側のバンドレスたてといに差し込みます。
- ⑤ 仮締めしておいたボルトセットの袋ナットを緩め、小隙間金具の位置にスライドさせます。
- ⑥ 小隙間金具の袋ナットを固定します。メガネレンチを使用すると効率的です。
⚠ 小隙間金具の固定間隔は 1200mm以内としてください。

アルミたてとい アルトイ 取付要領

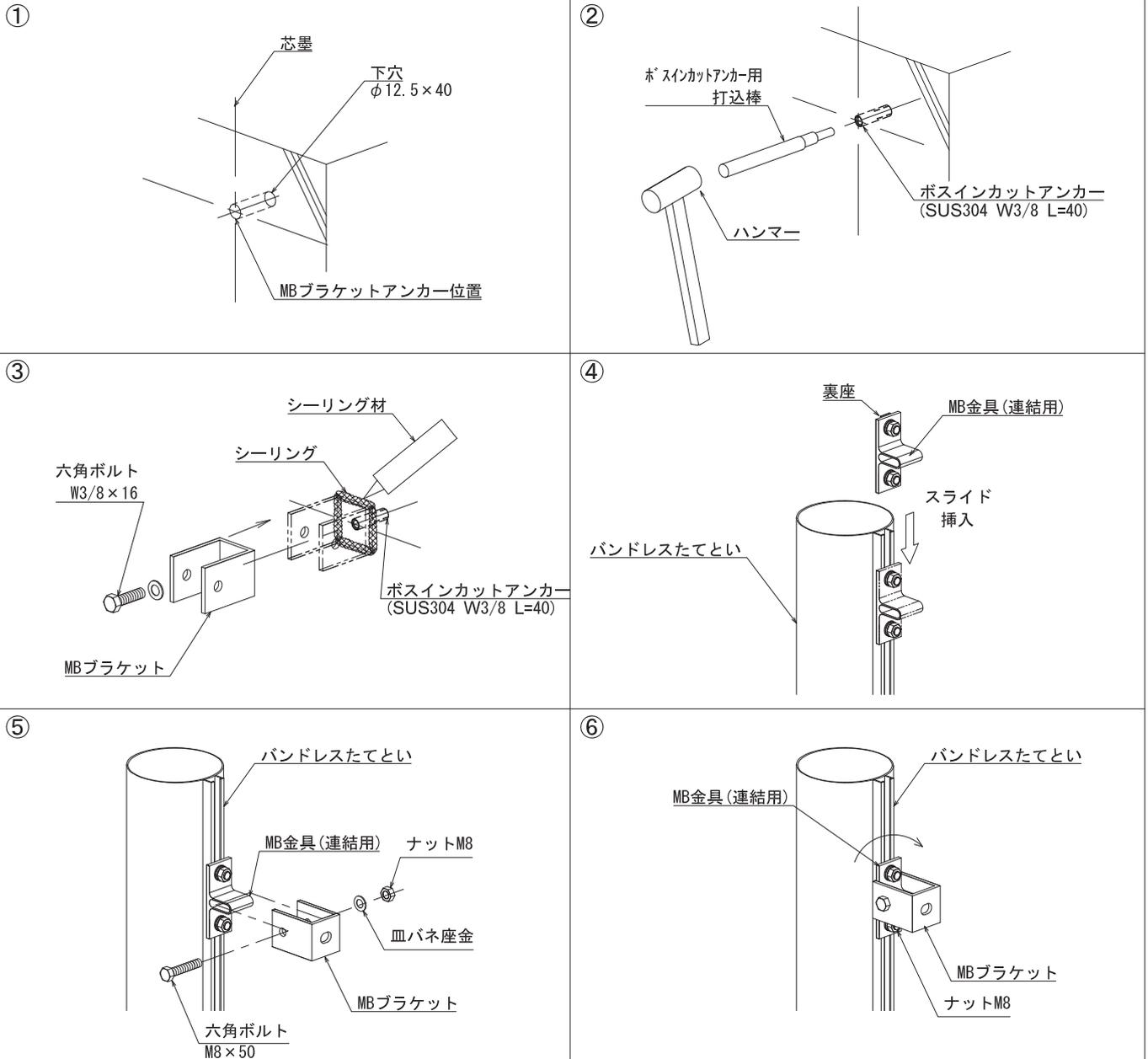
⑨ 控えバンド・支持はごいたの取付



- ① 控えバンド、支持はごいたの位置を決定し、下穴φ12.5×40の穴をあけます。
- ② 下穴にポスインカットアンカーを挿入し、専用の打込棒で打ち込みます。
支持はごいたの躯体接触面に内部漏水を防止するためのシーリング材を塗布し、支持はごいたをねじ込みます。
⚠ はみだしたシーリング材はきれいに拭き取ってください。
- ③ 控えバンドでたてとい本体をはさみ込み、ボルト（M6×20）、ナット（M6）で締め付け固定します。

アルミたてとい アルトイ 取付要領

10 MB支持金具の取付

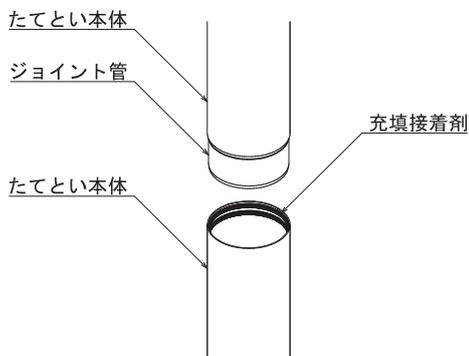


- ① たてとい本体位置の芯墨をけがき、MBブラケットのアンカー位置にマーキング後、φ12.5のドリルで下穴をあけます。(下穴深さ40mm)
- ② 下穴にボスインカットアンカーを挿入し、専用の打込棒で打ち込みます。
- ③ MBブラケットの躯体接触面に内部漏水を防止するためのシーリング材を塗布し、六角ボルト(W3/8×16)を締め込み固定します。
⚠ はみ出したシーリング材はきれいに拭き取ってください。
- ④ MB金具を本体レール端部よりスライドしナットを仮止めします。
- ⑤ MB金具をMBブラケットの位置に合わせ、壁とたてといの距離の調整を行いながら六角ボルト、ナットで固定します。
- ⑥ MB金具とたてとい本体を連結するナット(M8)の固定を行います。

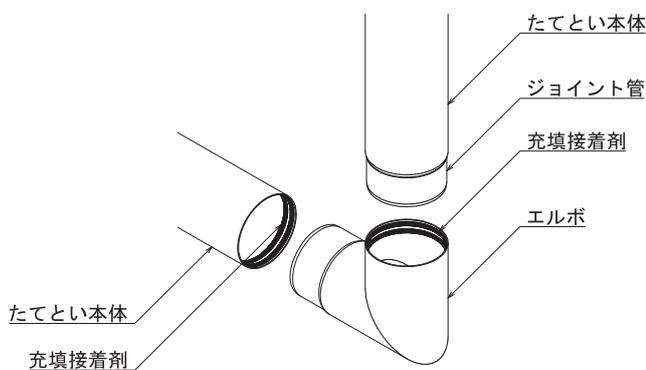
アルミたてとい アルトイ 取付要領

11 ジョイント部の取付

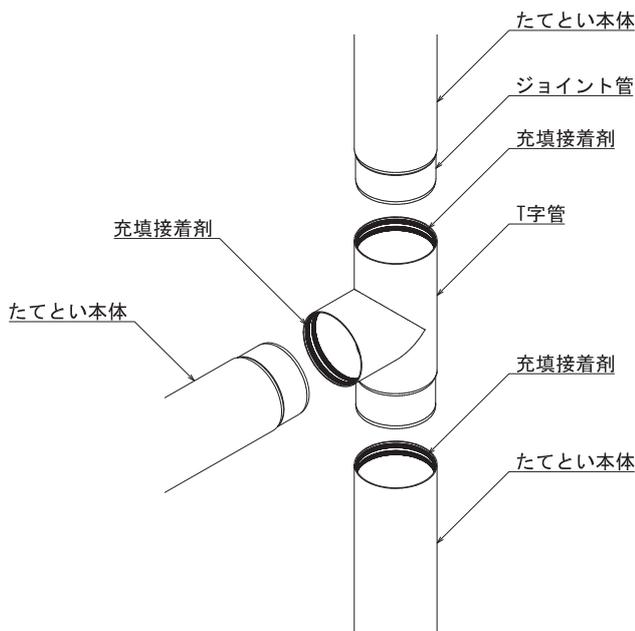
【一般ジョイント部】



【エルボ部】



【T字管・Y字管】



- ① 差し込まれる側に充填接着剤を塗布します。充填接着剤は、「入り口付近」と「入り口から20mm程度入った箇所」の2箇所に全周塗布してください。各サイズごとの塗布量は、下表の箇所数で使いきれるよう調整してください。

サイズ	充填接着剤での施工可能箇所数 (カートリッジ 330ml)
60φ	20ヶ所
89φ	20ヶ所
114φ	12ヶ所
140φ	7ヶ所
165φ	5ヶ所
75角	18ヶ所
100角	11ヶ所
125角	6ヶ所

- ② 差し込む側を回しながらゆっくりと差し込んでください。回しながら差し込むことで全体に充填接着剤をいきわたらせることができます。
 ⚠️ ジョイント目地は、熱伸縮対応のため6mmとるようにしてください。

<施工上の留意点>

- ・ 切断を行った場合は、切断面のバリをよくとり、変形等を修正してください。
- ・ 充填接着剤の塗布面、ジョイントの汚れや水分を取り除いて、充填接着剤を塗布してください。
- ・ はみ出した充填接着剤は、布などできれいに除去してください。

製品仕様

納まり図

取付要領

アルトイ【丸型】

アルトイ【角型】

アルノキ【6.9号】

アルノキ【12.15号】

アルトイ【丸型】

アルトイ【角型】

アルノキ

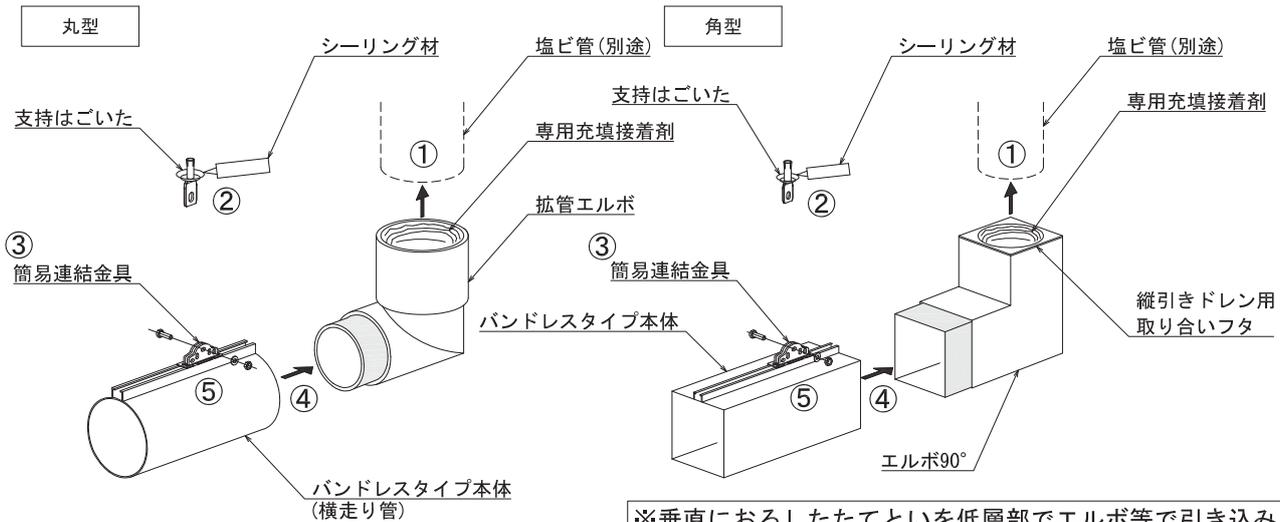
アルトイ

アルノキ

参考資料

アルミたてとい アルトイ 取付要領

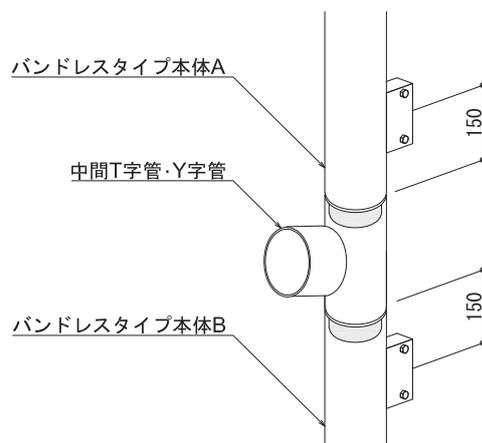
12 横走り管吊り部の取付



※垂直におろしたたてといを低層部でエルボ等で引き込み・開放する納まりは避けてください。
エルボ部の破損、音鳴りの問題が生じる恐れがあります。

- ① 拡管エルボ・エルボ（縦引きドレン用取り合いフタ付）に専用充填接着剤を塗布し塩ビ管に差し込みます。（専用充填接着剤は差込口付近と20mm離れた2箇所に塗布します。）
- ② 簡易支持金具の取り付け位置のマーキングをし、下穴φ14.5×45を明け、下穴にグリップアンカーを挿入し、支持はごいたの躯体接触面に内部漏水を防止するためのシーリング材を塗布し、支持はごいたをねじ込みます。
⚠ はみだしたシーリング材はきれいに拭き取ってください。
- ③ 横走り管に簡易連結金具をセットし、横走り管の差込口に専用充填接着剤を塗布し、拡管エルボ・縦引きドレン部エルボに差し込みます。
- ④ 簡易連結金具と支持金具の位置を合わせ、固定します。

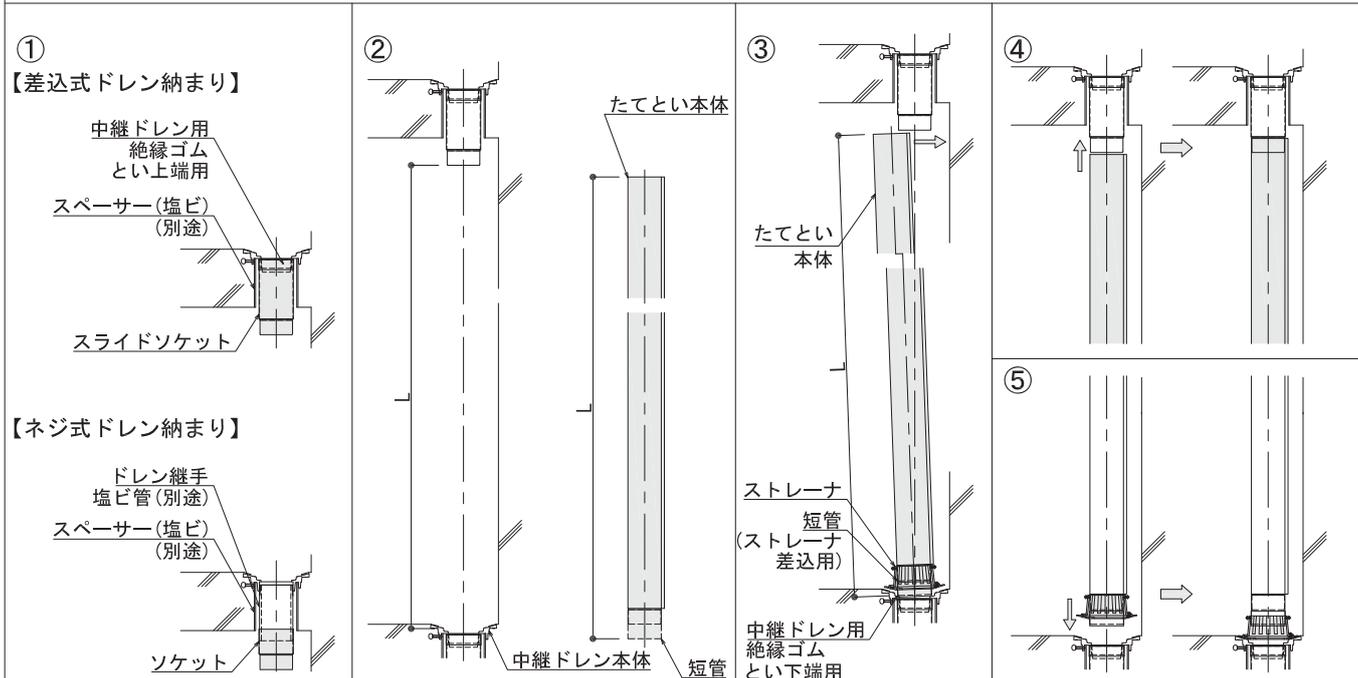
13 中間T字管・Y字管の取付



- ① 中間T字管・Y字管を差し込む水上側のバンドレスタイプ本体Aの支持金具をジョイント部から150mmの位置に取り付け、バンドレスタイプ本体を固定します。
- ② 中間T字管・Y字管の水上側差し込み部に専用充填接着剤を塗布し、バンドレスタイプ本体に差し込みます。
- ③ 中間T字管・Y字管の水下側のジョイント部から150mmの位置に支持金具を固定し、バンドレスタイプ本体Bを取り付けます。
⚠ 中間T字管・Y字管は、必ず水上・水下両方のジョイント部から150mmの位置に支持金具を設けてください。
⚠ はみだした専用充填接着剤はきれいに拭き取ってください。

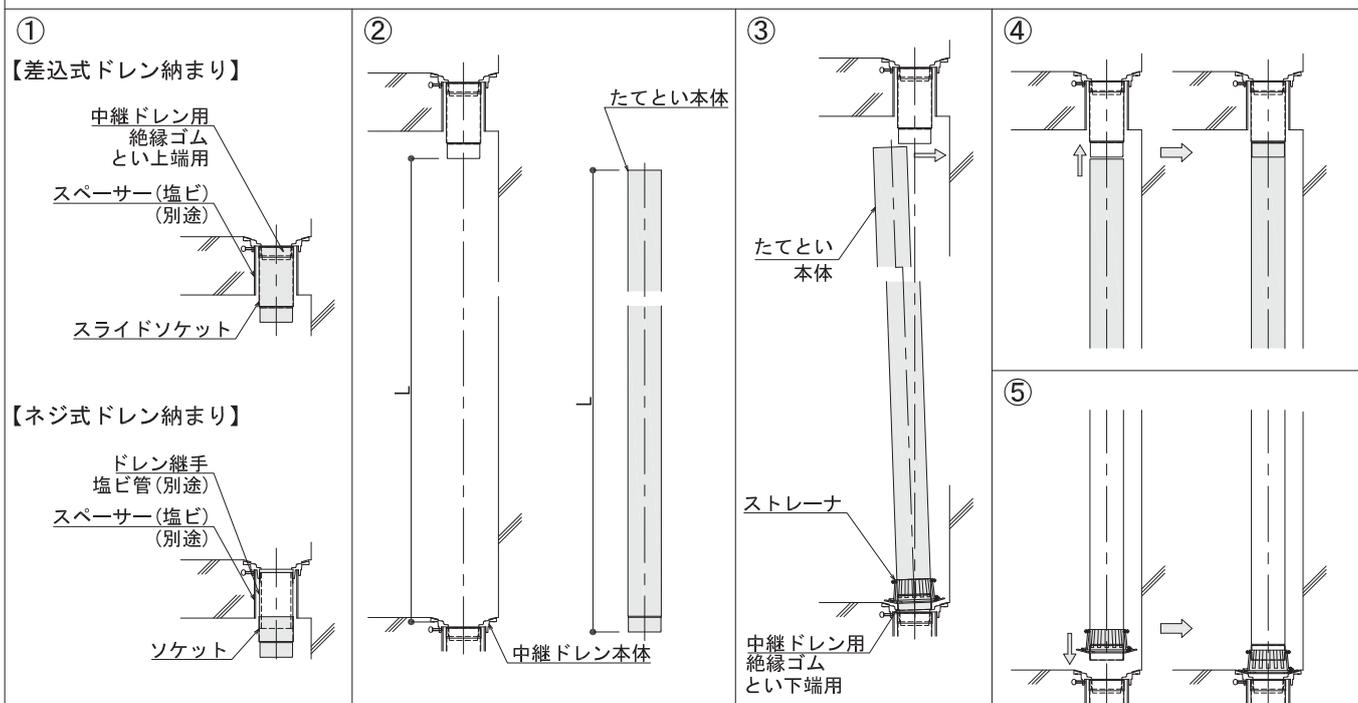
アルミたてとい アルトイ 取付要領

14-1 中継ドレン取り合い部の取付【バンドレスタイプ】



- ① 差込式ドレン納まりの場合は、スライドソケットに中継ドレン用絶縁ゴムを取り付け、中継ドレンに差し込みます。ネジ式ドレン納まりの場合は、ドレン継手にソケットを差し込みます。
- ② スライドソケットもしくはソケットのジョイント管下面から中継ドレン本体までの寸法(L)を測ります。たてとい本体と短管を組み合わせた時に、寸法(L)になるようたてとい本体を切断します。
- ③ 短管に中継ドレン用絶縁ゴムを取り付け、ストレーナを差込み、たてとい下面を中継ドレン本体にあてがいながら、たてといを立てます。
- ④ ストレーナを下げ、押ネジでたてといを固定します。

14-2 中継ドレン取り合い部の取付【バンドタイプ】



- ① 差込式ドレン納まりの場合は、スライドソケットに中継ドレン用絶縁ゴムを取り付け、中継ドレンに差し込みます。ネジ式ドレン納まりの場合は、ドレン継手にソケットを差し込みます。
- ② スライドソケットもしくはソケットのジョイント管下面から中継ドレン本体までの寸法(L)を測ります。たてとい本体上面からジョイント管下面が寸法(L)になるようたてとい本体を切断します。
- ③ ジョイント管に中継ドレン用絶縁ゴムを取り付け、ストレーナを差込み、たてとい下面を中継ドレン本体にあてがいながら、たてといを立てます。
- ④ ストレーナを下げ、押ネジでたてといを固定します。

製品仕様

納まり図

取付要領

アルトイ【丸型】

アルトイ【角型】

アルノキ【6.9号】

アルノキ【12.15号】

アルトイ【丸型】

アルトイ【角型】

アルノキ

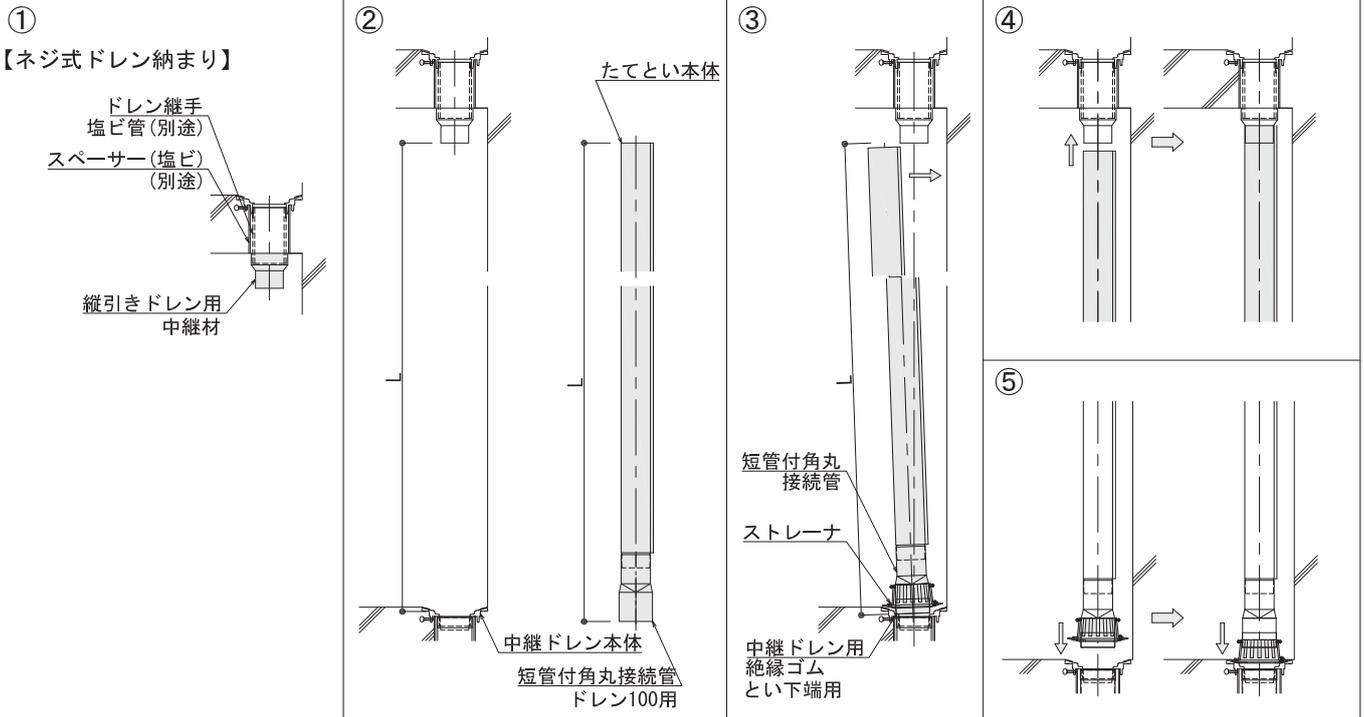
アルトイ

アルノキ

参考資料

アルミたてとい アルトイ 取付要領

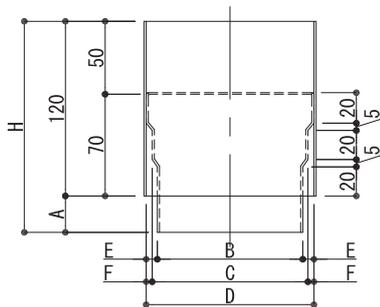
14-3 中継ドレン取り合い部の取付【バンドレスタイプ100角】



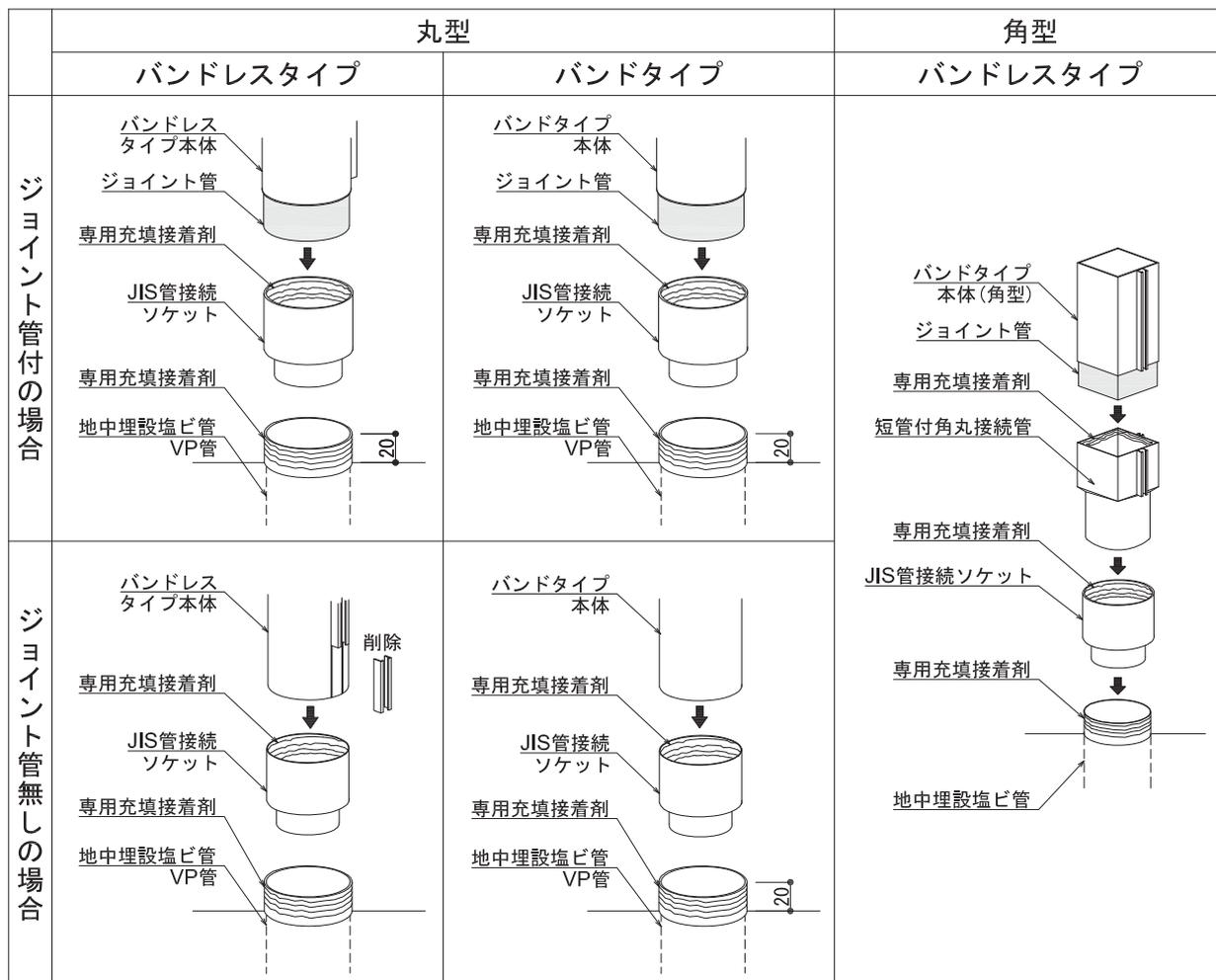
- ① 差込式ドレン納まりの場合は、角丸スライドソケットに中継ドレン用絶縁ゴムを取り付け、中継ドレンに差し込みます。ネジ式ドレン納まりの場合は、縦引きドレン用中継材をドレン継手に差し込みます。
- ② 角丸スライドソケットもしくは縦引きドレン用中継材の下面から中継ドレン本体までの寸法(L)を測ります。たてとい本体と短管付角丸接続管を組み合わせた時に、寸法(L)になるようたてとい本体を切断します。
- ③ 短管付角丸接続管に中継ドレン用絶縁ゴムを取り付け、ストレーナを差込み、たてとい下面を中継ドレン本体にあてがいながら、たてといを立てます。
- ④ ストレーナを下げ、押ネジでたてといを固定します。

アルミたてとい アルトイ 取付要領

15 JIS管接続ソケット納まり



呼径	肉厚	A	B	C	D	E	F	H
60φ	1.3	20	50.5	55	60.8	5.2	2.9	140
89φ	1.3	20	76	82	89.5	6.8	3.8	140
114φ	1.5	25	99.2	106.2	114.4	7.6	4.1	145
140φ	1.6	45	124	130	140.2	8.1	5.1	165
165φ	2.15	50	145	153	165.7	10.4	6.4	205



- 埋設管接続部に、地中埋設管塩ビ管が付けられているかどうか確認してください。
(塩ビソケットが付けられている場合は、埋設管直結納まり (14) をご参照ください。)
- 地中埋設管塩ビ管 (VP管) の犬走り面からの出寸法は20mmとしてください。
⚠ 埋設管の出寸法が超えていると、埋設管の塩ビ面が見え掛りになり、意匠を損ないますのでご注意ください。
- 地中埋設管塩ビ管の外側に、専用充填接着材を塗り、JIS管接続ソケット水下側を差し込んでください。(図1)
- 埋設管に接続したJIS管接続ソケットの上部内面に専用充填接着剤を塗布し、上部たてといを差し込んでください。(図1)
⚠ JIS管接続ソケットの上部には、たてとい本体ジョイント管部を差し込んでください。
⚠ ジョイント管が無い場合、バンドタイプは、本体部分で接続可能ですが、バンドレスタイプは、レール部分をサンダー等を用いて落とし、ヤスリ等で凹凸をなくし接続してください。

製品仕様

納まり図

取付要領

アルトイ【丸型】

アルトイ【角型】

アルノキ【6.9号】

アルノキ【12.15号】

アルトイ【丸型】

アルトイ【角型】

アルノキ

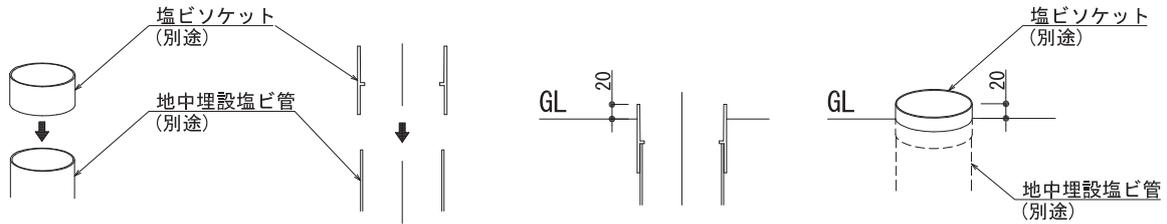
アルトイ

アルノキ

参考資料

アルミたてとい アルトイ 取付要領

16 埋設管直結納まり



- ① 埋設管接続部に塩ビソケットが付けられているかどうか確認してください。
 ⚠ 塩ビソケットがつけられていない場合には、塩ビソケットを付けてからの取付けとなります。
 ② 塩ビソケットを含めたGLからの寸法が20mmになるように埋設管を調整してください。

	丸型		角型
	バンドレスタイプ	バンドタイプ	バンドレスタイプ
ジョイント管付の場合	<p>バンドレスタイプ本体 ジョイント管 専用充填接着剤 塩ビソケット</p>	<p>バンドタイプ本体 ジョイント管 専用充填接着剤 塩ビソケット</p>	<p>バンドレスタイプ本体 ジョイント管 専用充填接着剤</p>
ジョイント管無しの場合	<p>バンドレスタイプ本体 専用充填接着剤 塩ビソケット 削除</p>	<p>バンドタイプ本体 専用充填接着剤 塩ビソケット</p>	<p>短管付角丸接続管 専用充填接着剤 塩ビソケット</p>
納まり図	<p>バンドレスタイプ本体 GL 1000mm以下 塩ビソケット (別途) 地中埋設塩ビ管 (別途)</p> <p>(本図は塩ビソケット納まりを示します。)</p>	<p>バンドタイプ本体 GL 600mm以下 塩ビソケット (別途) 地中埋設塩ビ管 (別途)</p> <p>(本図は塩ビソケット納まりを示します。)</p>	<p>バンドレスタイプ本体 短管付角丸接続管 ドレン100用 GL 1000mm以下 塩ビソケット (別途) 地中埋設塩ビ管 (別途)</p> <p>(本図は塩ビソケット納まりを示します。)</p>

アルミたてとい アルトイ 取付要領

17-1 埋設管メンテ用スライド管納まり【バンドレスタイプ】

製品仕様

アルトイ【丸型】

アルトイ【角型】

アルノキ【6.9号】

アルノキ【12.15号】

アルトイ【丸型】

アルトイ【角型】

納まり図

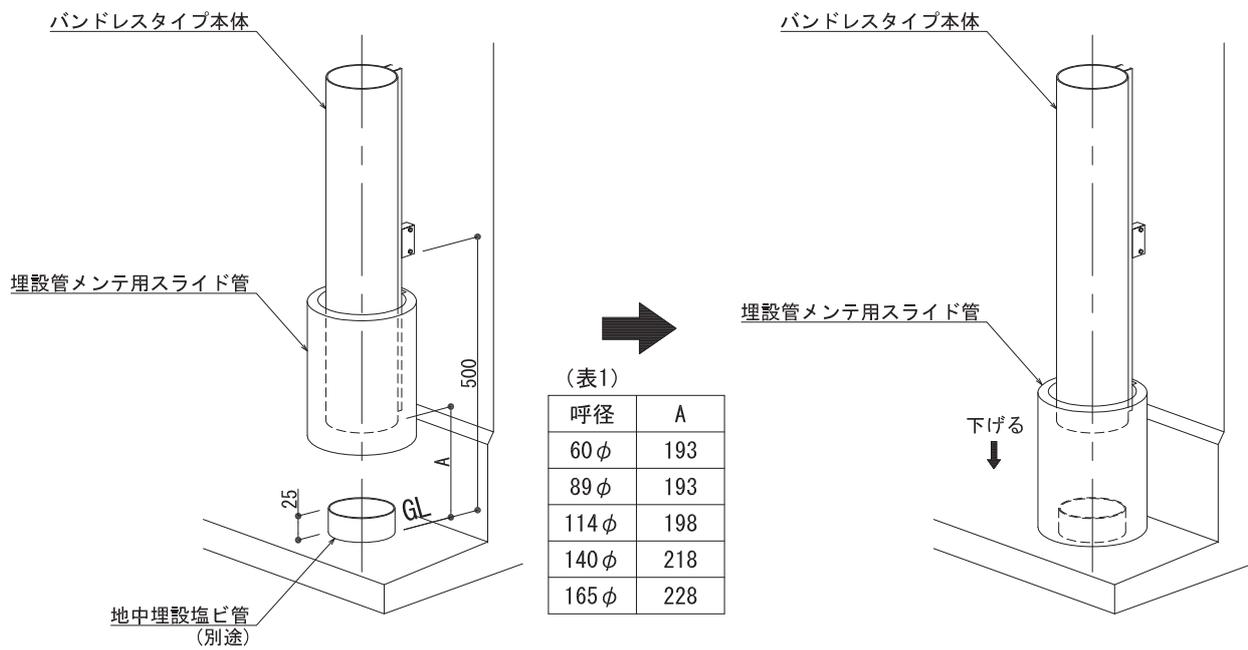
アルノキ

アルトイ

取付要領

アルノキ

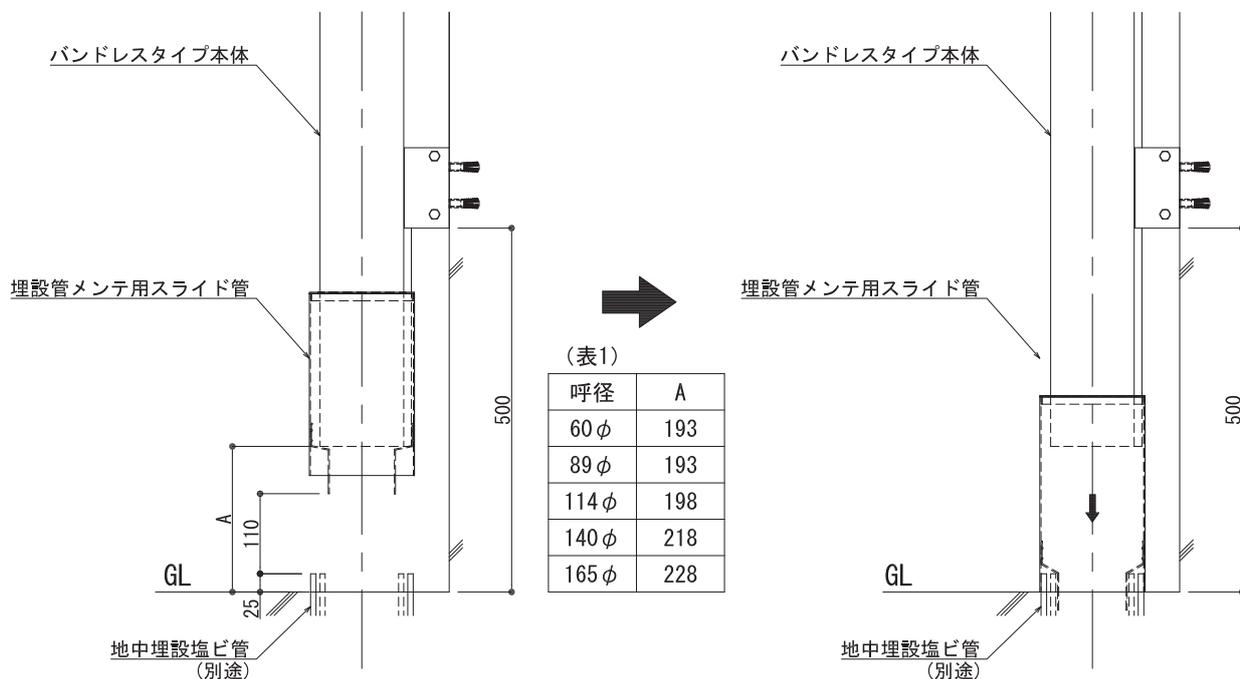
参考資料



(表1)

呼径	A
60φ	193
89φ	193
114φ	198
140φ	218
165φ	228

- ① 本体支持金具の最下部は、埋設管メンテ用スライド管を持ち上げた際に、ぶつからないようGLから500mmのところに取り付けてください。
- ② 地下埋設塩ビ管の出寸法は25mmとしてください。
- ③ 本体管は、**あらかじめ** GLから規定寸法 (A) になるように切断してください。(表1)
- ④ 切断した本体に埋設管メンテ用スライド管を差し込み、埋設管メンテ用スライド管を地下埋設塩ビ管に接続します。
 ⚠️ ③で切断した本体を先に取り付けると、埋設管メンテ用スライド管が入りませんのでご注意ください。
- ⑤ 埋設管メンテ用スライド管を地下埋設塩ビ管に接続後、本体を固定します。
 ⚠️ 埋設管 (塩ビ) サイズが、アルミたてとい本体より1サイズ大きい場合は、横施工調整範囲はありません。

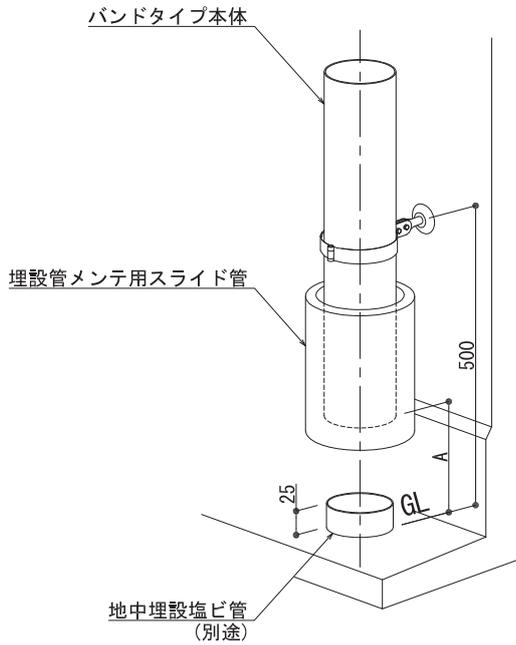


(表1)

呼径	A
60φ	193
89φ	193
114φ	198
140φ	218
165φ	228

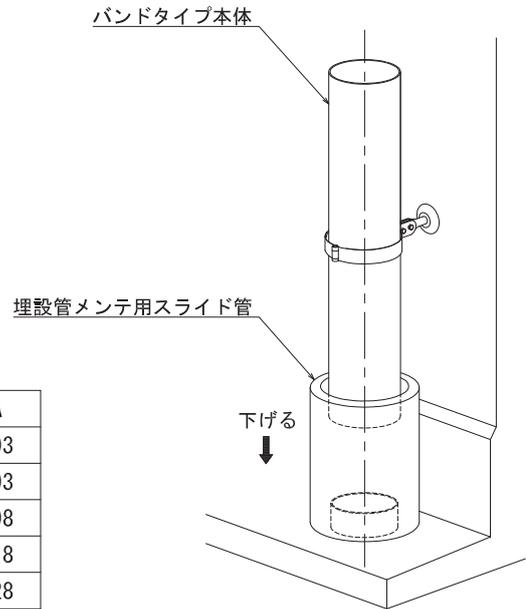
アルミたてとい アルトイ 取付要領

17-2 埋設管メンテ用スライド管納まり【バンドタイプ】

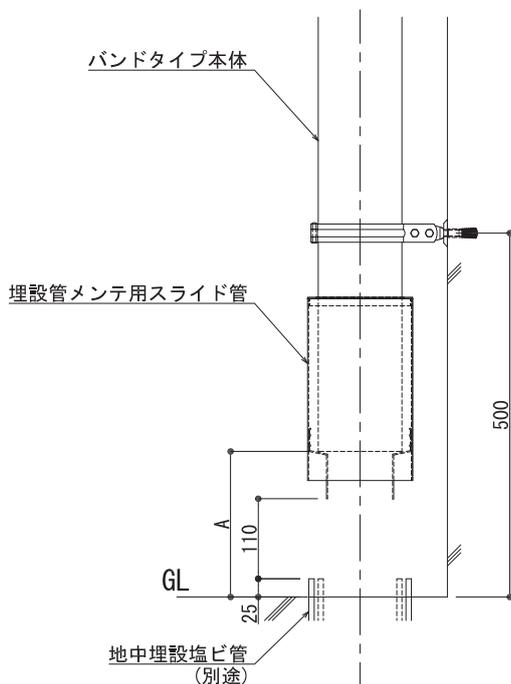


(表1)

呼径	A
60φ	193
89φ	193
114φ	198
140φ	218
165φ	228

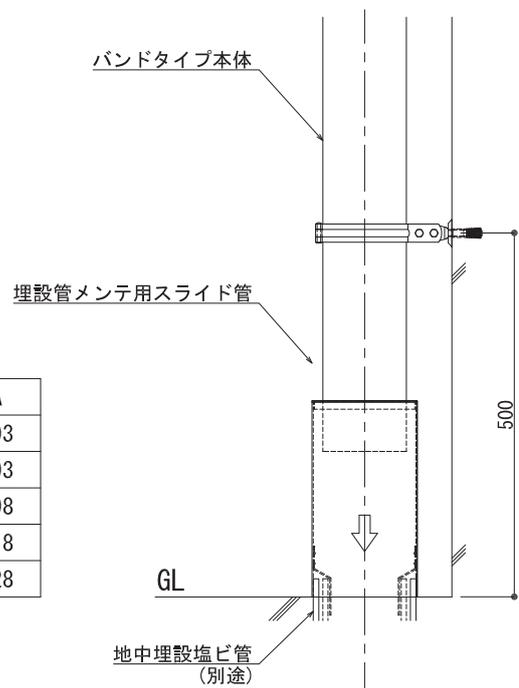


- ① 本体支持金具の最下部は、埋設管メンテ用スライド管を持ち上げた際に、ぶつからないようGLから500mmのところに取り付けてください。
- ② 地中埋設塩ビ管の出寸法は25mmとしてください。
- ③ 本体管は、**あらかじめ** GLから規定寸法(A)になるように切断してください。(表1)
- ④ 切断した本体に埋設管メンテ用スライド管を差し込み、埋設管メンテ用スライド管を地中埋設塩ビ管に接続します。
 ⚠️ ③で切断した本体を先に取り付けると、埋設管メンテ用スライド管が入りませんのでご注意ください。
- ⑤ 埋設管メンテ用スライド管を地中埋設塩ビ管に接続後、本体を固定します。
 ⚠️ 埋設管(塩ビ)サイズが、アルミたてとい本体より1サイズ大きい場合は、横施工調整範囲はありません。



(表1)

呼径	A
60φ	193
89φ	193
114φ	198
140φ	218
165φ	228



アルミたてとい アルトイ 取付要領

17-3 埋設管メンテ用スライド管納まり【バンドレスタイプ角型】

製品仕様

アルトイ【丸型】

アルトイ【角型】

アルノキ【6・9号】

アルノキ【12・15号】

アルトイ【丸型】

アルトイ【角型】

納まり図

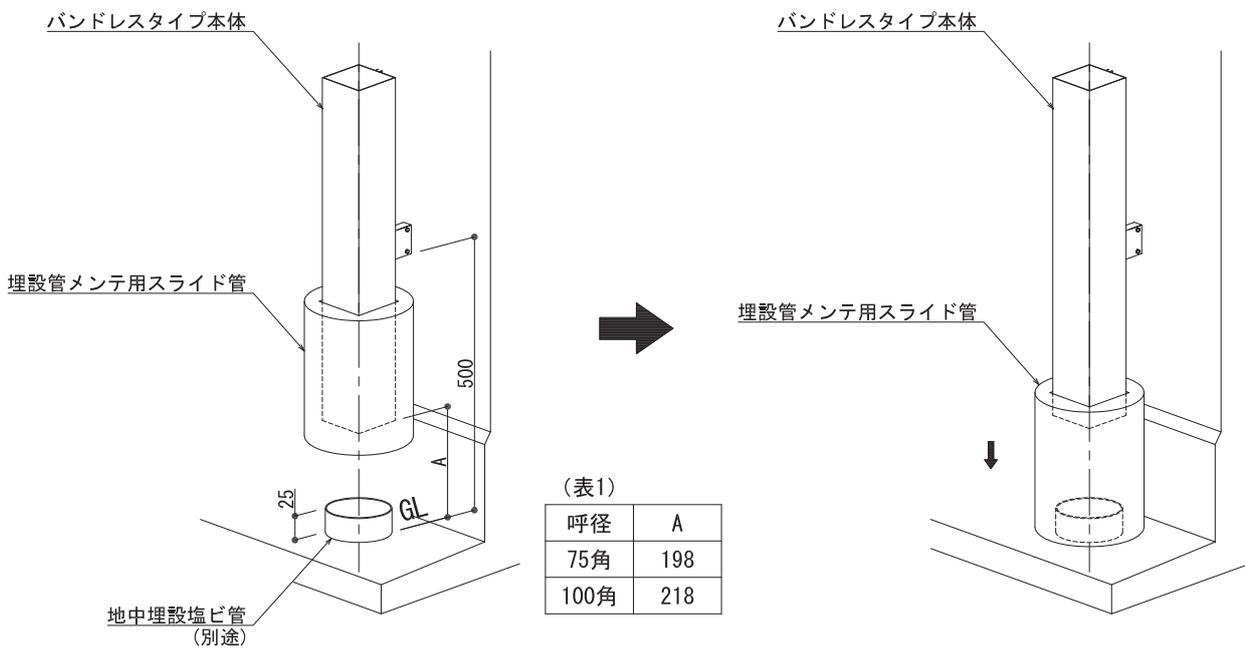
アルノキ

アルトイ

取付要領

アルノキ

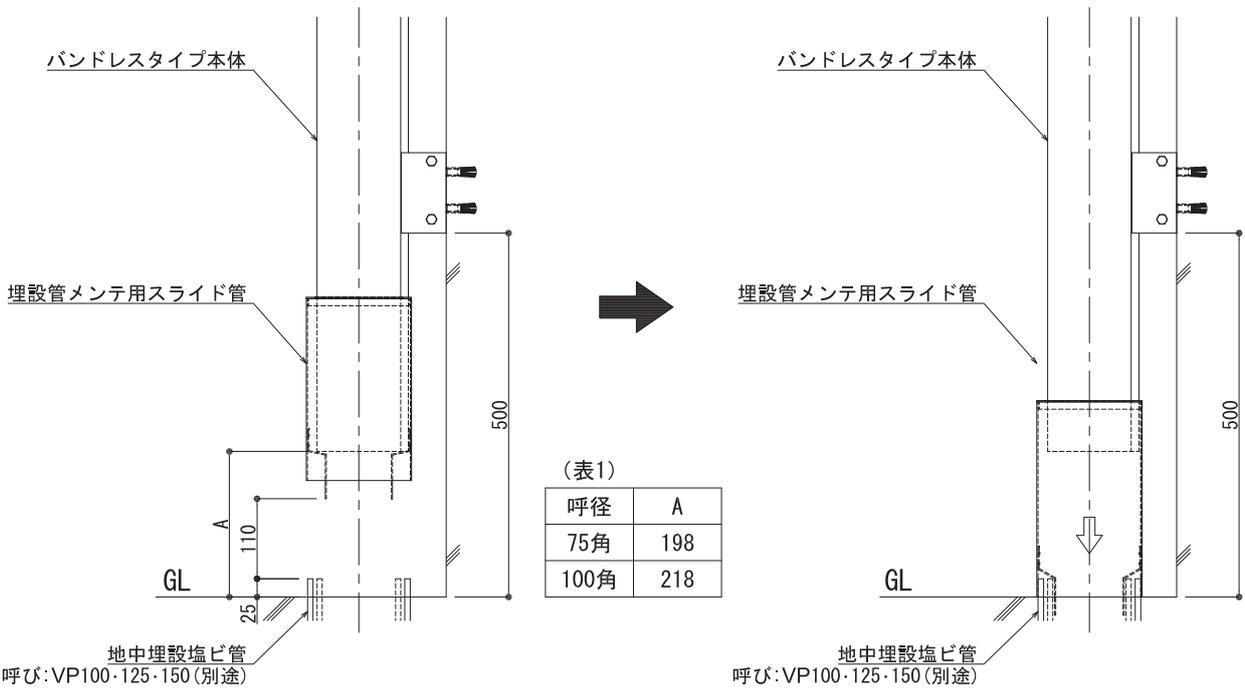
参考資料



(表1)

呼径	A
75角	198
100角	218

- ① 本体支持金具の最下部は、埋設管メンテ用スライド管を持ち上げた際に、ぶつからないようGLから500mmのところに取り付けてください。
- ② 地中埋設塩ビ管の出寸法は25mmとしてください。
- ③ 本体管は、**あらかじめ** GLから規定寸法 (A) になるように切断してください。(表1)
- ④ 切断した本体に埋設管メンテ用スライド管を差し込み、埋設管メンテ用スライド管を地中埋設塩ビ管に接続します。
- ⚠️ ③で切断した本体を先に取り付けると、埋設管メンテ用スライド管が入りませんのでご注意ください。
- ⑤ 埋設管メンテ用スライド管を地中埋設塩ビ管に接続後、本体を固定します。



(表1)

呼径	A
75角	198
100角	218

アルミたてとい アルトイ 取付要領

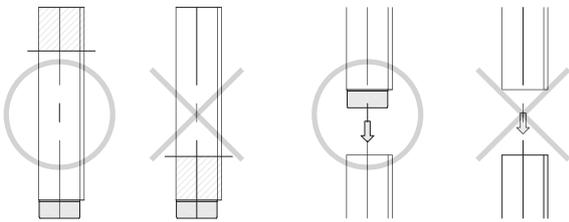
18 本体の切断と取付

バンドレスタイプ

バンドタイプ

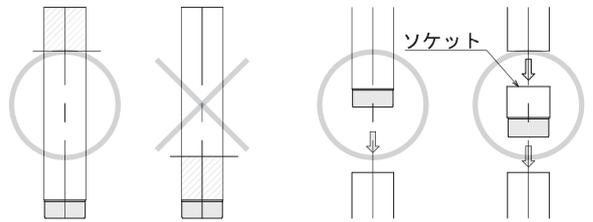
上を切断 下を切断

接続方法
ジョイント管付 ジョイント管無



上を切る 下を切る

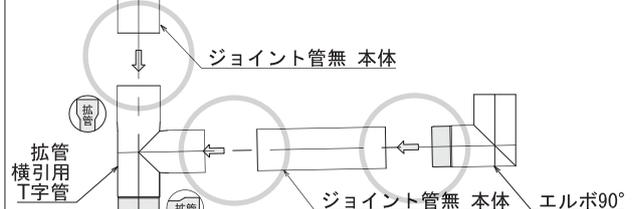
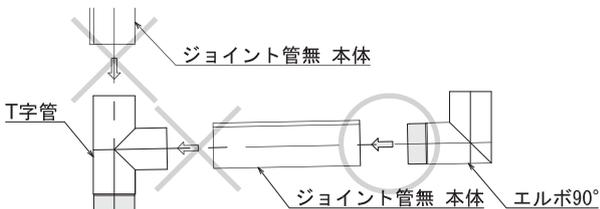
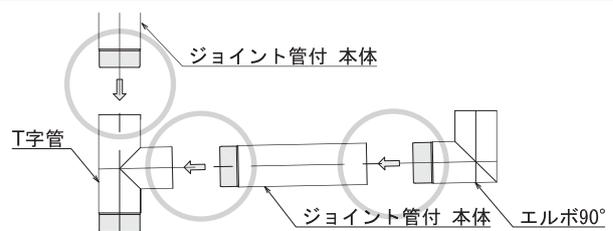
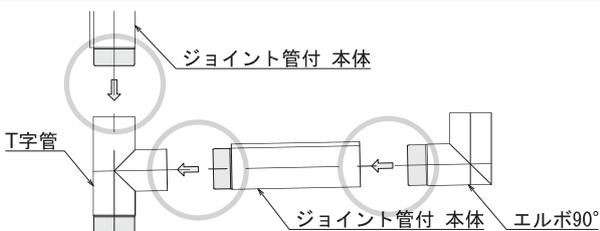
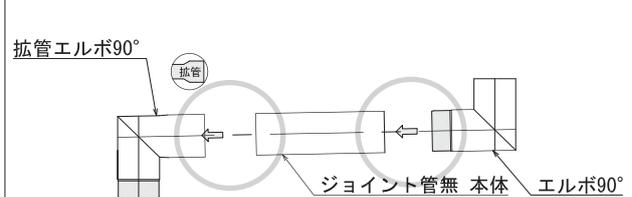
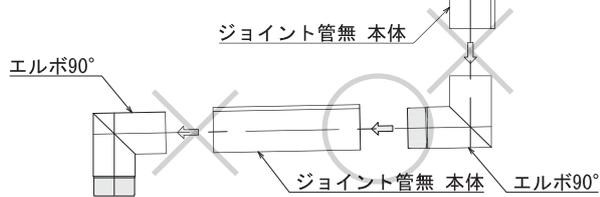
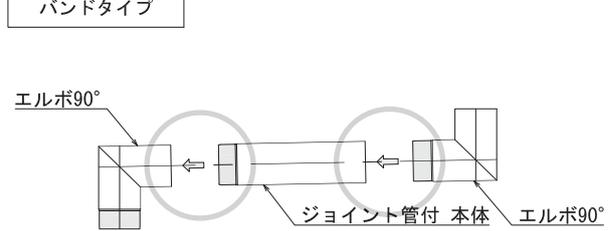
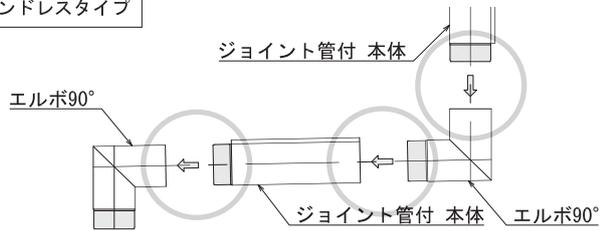
接続方法
ジョイント管付 ジョイント管無



19 拡管エルボ・拡管T字管の使用上の留意点

バンドレスタイプ

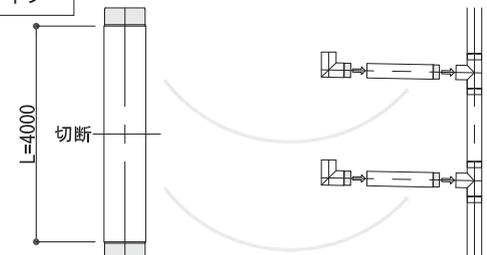
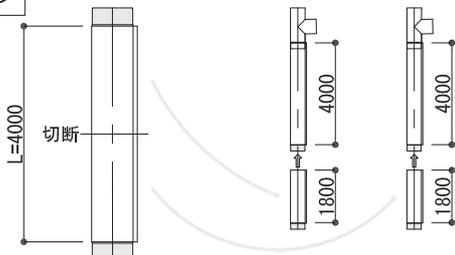
バンドタイプ



20 二本取りムダ無し管 使用例

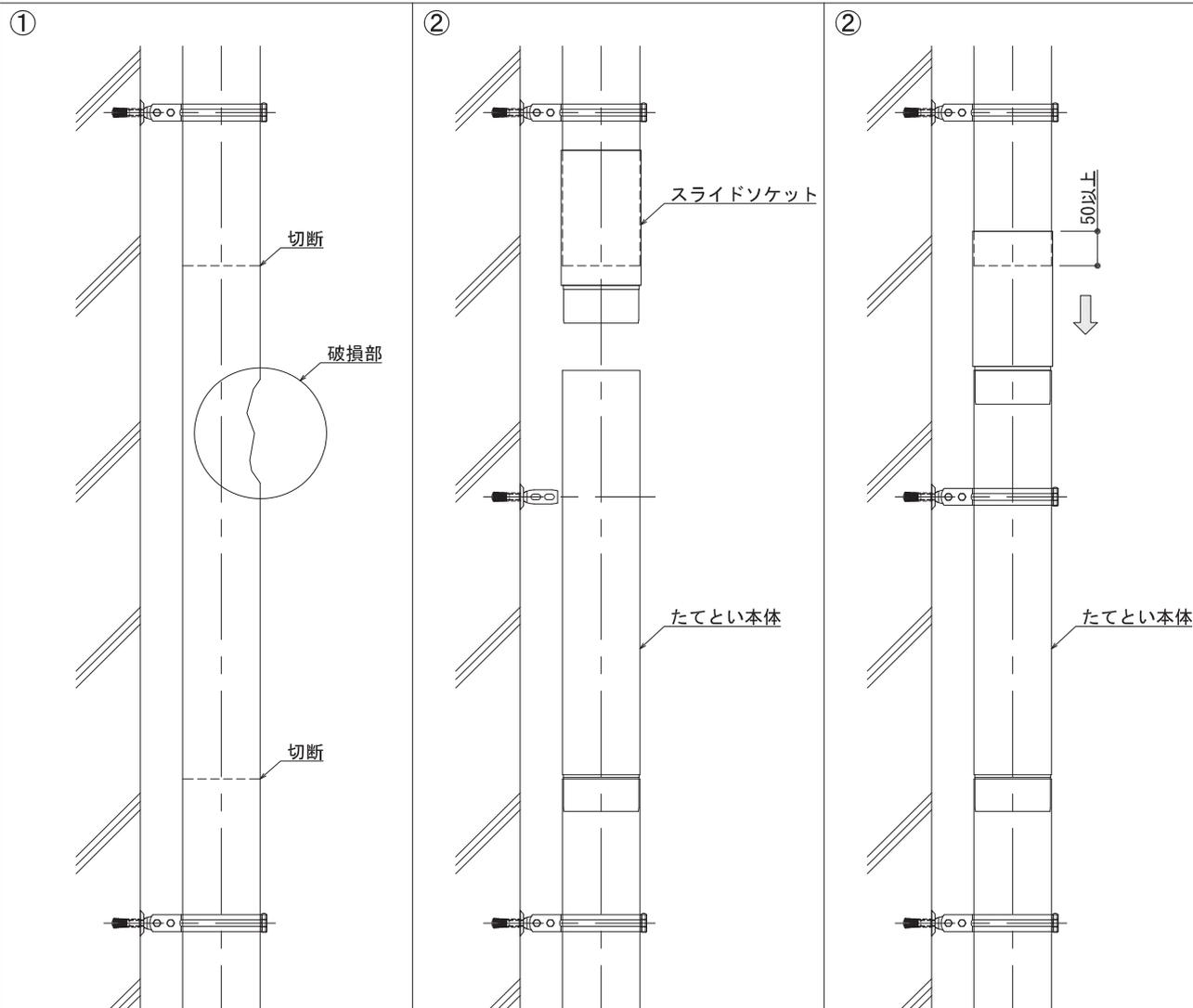
バンドレスタイプ

バンドタイプ



アルミたてとい アルトイ 取付要領

21 破損部の取替え



- ① 破損部のたてといを切断します。
- ② 支持はごいたを取付、スライドソケットを既存たてといに差込み、上げておきます。下側の既存たてといにバンドタイプ本体を差込みます。
- ③ スライドソケットに充填接着剤を塗布し、既存たてといに差込、下にスライドさせ、たてとい本体を控えバンドで固定します。

⚠ バンドレスタイプの場合は、部分的な取替えはできません。